

平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年7月30日

上場会社名 岩塚製菓株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 2221

URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎 春夫

(TEL) 0258 (92) 4111

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷 芳夫

四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	5,306	15.9	△112	—	722	15.6	423	127.2
22年3月期第1四半期	4,577	△9.5	△173	—	624	28.5	186	△34.4

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	73	24	—	—
22年3月期第1四半期	32	23	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	60,840	36,681	36,681	36,681	60.3	6,346	97	
22年3月期	55,139	33,045	33,045	33,045	59.9	5,717	37	

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 36,662百万円 22年3月期 33,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	0	00	—	13	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0	00	—	13	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	10,100	9.0	50	—	800	4.9	450	54.2	77	90
通期	21,500	4.9	220	—	1,170	17.2	610	50.1	105	60

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	5,995,000株	22年3月期	5,995,000株
23年3月期1Q	218,589株	22年3月期	218,589株
23年3月期1Q	5,776,411株	22年3月期1Q	5,776,527株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年5月19日発表の通期連結業績予想は、修正しておりません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、[添付資料] P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、一部に持ち直しの兆しが見られるものの、雇用不安を背景に力強い回復は見られず、個人消費の節約志向等、企業の経営環境は依然として厳しい状況は続いております。

米菓業界では、各社が様々な販売施策に取り組み、上位企業によるシェア争いは厳しさを増しております。

このような経営環境におきまして、当社グループは主力製品の製造ラインの自動化に取り組み、そのコスト削減原資をシェア拡大に向けての積極的な販売促進策に投入してまいりました。

また、新たな取り組みとして品川女子学院中等部の生徒との食育活動を兼ねた商品共同開発も来春発売に向けて順調に進んでおり、新しい発想での商品を期待できるものと考えております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高53億6百万円（前年同四半期比15.9%増）となりました。

利益面につきましては、営業損失は1億12百万円（前年同四半期は1億73百万円の営業損失）、経常利益は7億22百万円（前年同四半期比15.6%増）、四半期純利益は4億23百万円（前年同四半期比127.2%増）となりました。

なお、経常利益につきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limited. からの株式配当金8億24百万円を営業外収益の受取配当金で計上しております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は608億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して57億1百万円の増加となりました。

流動資産は58億55百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億3百万円の増加となりました。これは主に、「その他」に含めて表示しております前払費用が増加したこと等によるものであります。固定資産は549億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して55億97百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、241億59百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億65百万円の増加となりました。

流動負債は、65億35百万円で前連結会計年度末と比較して1億94百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が減少したこと等によるものであります。固定負債は176億23百万円となり前連結会計年度末と比較して22億59百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産は、366億81百万円となり、前連結会計年度末と比較して36億35百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

## キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は4億42百万円（前年同四半期比29.3%減）となり、前連結会計年度末と比較して77百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は7億29百万円の収入（前年同四半期は9億67百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は2億95百万円の使用（前年同四半期は12億円の使用）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は5億20百万円の使用（前年同四半期は3億9百万円の獲得）となりました。主な要因は、短期借入金の返済等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年5月19日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 簡便な会計処理

#### ① たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げについては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

#### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ③ 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

#### ④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックスプランニングを利用する方法によっております。

#### 特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ① 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これに伴う損益に与える影響はありません。

#### ② 「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	446,437	523,200
受取手形及び売掛金	3,192,323	3,238,752
有価証券	28,121	19,770
商品及び製品	77,893	45,970
仕掛品	63,019	69,816
原材料及び貯蔵品	321,273	335,582
その他	1,737,726	1,552,969
貸倒引当金	△11,285	△34,108
流動資産合計	5,855,509	5,751,955
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,558,868	4,588,669
その他(純額)	2,693,146	2,575,824
有形固定資産合計	7,252,014	7,164,494
無形固定資産		
	66,572	59,221
投資その他の資産		
投資有価証券	47,458,544	41,962,490
その他	216,042	209,267
貸倒引当金	△8,483	△8,356
投資その他の資産合計	47,666,104	42,163,401
固定資産合計	54,984,690	49,387,117
資産合計	60,840,200	55,139,073
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	544,292	542,645
短期借入金	3,800,000	4,250,000
未払法人税等	318,784	257,448
賞与引当金	201,969	461,566
その他	1,670,797	1,218,922
流動負債合計	6,535,843	6,730,582
固定負債		
退職給付引当金	896,772	872,042
役員退職慰労引当金	117,335	113,685
繰延税金負債	16,386,474	14,167,607
その他	222,599	209,933
固定負債合計	17,623,181	15,363,267
負債合計	24,159,024	22,093,850

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	6,501,634	6,153,679
自己株式	△365,523	△365,523
株主資本合計	9,630,111	9,282,155
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,048,490	23,762,999
為替換算調整勘定	△15,908	△19,263
評価・換算差額等合計	27,032,582	23,743,735
少数株主持分	18,482	19,331
純資産合計	36,681,175	33,045,223
負債純資産合計	60,840,200	55,139,073

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	4,577,892	5,306,734
売上原価	3,087,275	3,353,205
売上総利益	1,490,617	1,953,528
販売費及び一般管理費	1,663,655	2,066,367
営業損失(△)	△173,038	△112,838
営業外収益		
受取利息	3,901	5,810
受取配当金	787,828	834,482
その他	20,358	7,004
営業外収益合計	812,088	847,296
営業外費用		
支払利息	9,017	5,975
持分法による投資損失	1,966	359
為替差損	—	2,501
その他	3,192	3,043
営業外費用合計	14,175	11,879
経常利益	624,874	722,578
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	22,579
その他	25	13
特別利益合計	25	22,593
特別損失		
投資有価証券評価損	12,563	21,977
その他	15	—
特別損失合計	12,578	21,977
税金等調整前四半期純利益	612,320	723,194
法人税、住民税及び事業税	393,061	368,024
法人税等調整額	34,582	△66,972
法人税等合計	427,643	301,052
少数株主損益調整前四半期純利益	—	422,142
少数株主損失(△)	△1,500	△906
四半期純利益	186,177	423,048

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	612,320	723,194
減価償却費	169,585	191,202
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,780	△22,695
賞与引当金の増減額(△は減少)	△252,541	△259,596
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△13,628	24,730
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,043	3,650
投資有価証券評価損益(△は益)	12,563	21,977
受取利息及び受取配当金	△791,729	△840,292
支払利息	9,017	5,975
持分法による投資損益(△は益)	1,966	359
売上債権の増減額(△は増加)	△112,414	531
たな卸資産の増減額(△は増加)	△52,305	8,914
仕入債務の増減額(△は減少)	35,919	1,595
その他	654,309	346,041
小計	273,798	205,588
利息及び配当金の受取額	791,727	836,649
利息の支払額	△8,860	△5,566
法人税等の支払額	△89,566	△306,688
営業活動によるキャッシュ・フロー	967,099	729,982
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△300
有価証券の取得による支出	△19,640	△10,300
有価証券の売却による収入	30,262	—
有形固定資産の取得による支出	△119,465	△274,013
無形固定資産の取得による支出	—	△8,831
投資有価証券の取得による支出	△1,692	△1,761
投資有価証券の売却による収入	26	—
貸付けによる支出	△1,090,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,200,509	△295,206
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	380,000	△450,000
配当金の支払額	△70,748	△69,660
自己株式の取得による支出	△94	—
その他	439	△849
財務活動によるキャッシュ・フロー	309,596	△520,510
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,708	8,670
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	79,895	△77,063
現金及び現金同等物の期首残高	546,445	520,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	626,340	442,937

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、米菓事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。